



上映会を開きませんか？ 今秋、続々上映会決定！！

社団法人長寿社会文化協会（WAC）

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 1F

TEL：03-5405-1501 FAX：03-5405-1502

E-mail：kombuyama@gmail.com（担当：^{こんぶやま}昆布山）

WACが全国のポイント、NPO等に働きかけて進めている鯨エマ監督・制作のドキュメンタリー映画『つぶより花舞台』の上映会が今秋、各地で続々決定しています。

- 9月13日（日）の「市民協働フェスティバル」（町田市民フォーラム）を皮切りに、
9月29日（火）に、「なかのNPO・地域活動見本市 2009」（中野区役所）、
10月12日（月祝）に、「埼玉NPOハウス」（埼玉県浦和・大久保合同庁舎1号館）、
10月20日（日）に、「湯沢あかねの会」（秋田県）、
10月31日（土）に、「WACわかやま」で上映会が開かれます。

■企画趣旨

本映画は、60歳を過ぎて初舞台に挑戦したシニア劇団「かんじゅく座」の7カ月を記録した笑いと涙のドキュメントです。東京、大阪等での先行上映会で大好評を得て、3週間ロングラン実績があります。

WACでは、この映画の上映会を全国的に展開することによって、本映画で描かれているシニアの自分探しドキュメントの鑑賞を通じて、シニアの生き方を考え、多くの人が地域デビューをするきっかけとします。全国各地のNPO団体等と連携して、上映会の企画を立ち上げ、上映会の運営に参加することによってシニアの交流や仲間作り、団塊世代・シニア世代の地域デビューの促進を支援します。

映画上映後に、参加者による茶話会を開催し、お互いにこれからの生き方を話し合う時間を設定し、既存地域団体の活性化と新規交流の推進を図ります。

■映画のダイジェスト版、かんじゅく座を紹介したテレビ番組が入ったDVDを用意

事務局では、映画やかんじゅく座の魅力を紹介するため、映画のダイジェスト版や、かんじゅく座を取り上げたNHK総合テレビ『いと6けん』の『人生わたし流 歌う！ 演じる！ 劇団かんじゅく座』を収めたDVD-ROMを作成しました。無料で貸し出しますので、上映会開催のご検討にご利用ください。また、上映用機材に不案内な団体には、機材のご相談にも乗ります。



■監督・制作：鯨エマさん（鯨エンターテイメント代表）

1973年生まれ。俳優兼作家・演出家。青年座在籍中から「海千山千」を立ち上げ、自作による「お気楽社会派演劇」を公演し続けている。俳優としては舞台だけでなく2時間ドラマやCM、情報番組などで活躍。また、演劇のバリアフリーサービスにも携わっている。東京・新宿区、中野区のグループホームや訪問介護のヘルパーをやりながら、還暦以上の団員によるシニア劇団・かんじゅく座を主宰。『つぶより花舞台』で先のメキシコ国際映画祭で受賞。

1. 上映企画

- 1) 各地のWACポイント、NPOが自治体、社協、「連合」、労金、全労済、労福協などにご協力をいただき上映活動を展開します。
 - 2) 1カ所での上映イメージ
 - ①集客 最低100人（フィルムは1日何回上映も可）。有料1人1,000円程度。
 - ②上映後、懇談会を開催
 - ③予算

（支出）	フィルム	5万円（消費税込み52,500円・NPO、WAC価格、一般は8万円）
	会場費	3万円
	宣伝費	2万円
（収入）	10万円	1千円×100人
- *100人以上を集めると収益が生まれます。

2. 現地の上映手順

「つぶより花舞台」自主上映会のご案内（上映までの流れ） ※鯨エマさんのHPより参照
・まずは上映会の計画を立てましょう。

- ①上映日時の設定
曜日や各地域の時期的な行事を考慮しながら、たくさんの人が集まれそうな日を選びます。
- ②協力者を募る
何人かで手分けをすると、作業も楽になりますし、いいアイデアもうまれてきます。責任者一人のほかに、数名の協力者を募りましょう。
- ③会場の設定
図書館、学校、病院、会議室、レストランなど、プロジェクターを持ち込めるところなら、どこでも上映できます。暗闇とある程度の静寂が確保できるところを探しましょう。
（フィルムではなく、DVDです）
- ④諸々の決めごと
予算をたてる。入場料金を設定する。動員目標を決める。などなど、その地域にあった設定をします。社団法人長寿社会文化協会（WAC）と契約をします。
- ⑤宣伝
ちらし、ポスターを作ります。必要な情報を書き込んだものを約2カ月前から会場や学校、お店などに張ります。定型のものに、情報を刷り込むことも出来ます（実費が必要です。事務局と相談してください。）。
- ⑥マスコミなどへのアピール各団体、自治体、町の会報やラジオ、新聞などにも働きかけましょう。
- ⑦上映会数日前
チケット販売状況の確認、会場の打ち合わせ、当日の役割分担（もぎり、司会、場内整理など）、つり銭の用意、アンケート用紙の用意、など。以上で上映準備は終了です。

上映後のオプションプログラム

映画上映後に、オプションプログラムを企画しましょう。

I. 団塊・シニア世代の地域デビュー懇談会

団塊・シニア世代の地域デビューを図るために、映画を観終わってから直ぐに懇談会を開催しましょう。内容は、映画の感想を中心に、生き方や地域事情の意見交換を行いましょう。この際に留意点は、次回の企画を用意しておくことで、地域デビューのきっかけになるものを準備しておきましょう。

II. 監督及び出演者による下記のプログラムを用意

監督自身の作品への思いやシニア出演者の自分発見を語っていただく事によって、なお一層、作品の感動が深く伝わります。

1. 監督・鯨エマさんの講演（約1時間）、報酬3万円（交通費実費）
2. 鯨エマさんによる体験レッスン（2時間）、報酬5万円（交通費実費）
3. 映画出演者による朗読劇（30分）、出演者交通費実費

※日程の調整等がありますので、企画打ち出しの前に、ご相談ください。